

やまなし 市議会だより

平成21年 5月22日

第17号

市民の代表20人決まる

任期満了に伴う山梨市議会議員一般選挙が4月12日に行われ、市民の代表として市政発展に活躍する新議員20人が選ばれました。

上段右から左へ当選順に、氏名・年齢（5月1日現在）・所属会派・当選回数・住所・職業（敬称略）



大竹 裕子 51歳 2期
公明党
下井尻 1167-1
団体役員



勝村 力 61歳 1期
真和会
大野 750
農業



古屋 保男 61歳 2期
真和会
牧丘町北原 500-3
農業



志村 忍 73歳 2期
真和会
歌田 672
農業



向山 輝 50歳 2期
真和会
牧丘町隼 142-1
市議会議員



木内 健司 44歳 1期
公明党
小原東 993-2-1-403
無職



秋山 榮治 65歳 2期
真和会
鴨居寺 312
自営業



吉田 昭男 67歳 2期
日本共産党
小原東 952-1
自営業



古屋 弘和 57歳 1期
新風会
小原東 977
会社役員



飯嶋 賢一 66歳 1期
真和会
北 684
会社役員



佐藤 勇 59歳 2期
真和会
七日市場 1171
農業



雨宮 巧 60歳 2期
市民の会
三富川浦 1449
自営業



小野 鈴枝 60歳 2期
市民の会
上神内川 151-1
市議会議員



高原 信道 68歳 2期
真和会
牧丘町西保下 3470
農業



古屋 雅夫 54歳 1期
市民の会
七日市場 816-7
会社員



雨宮 悦子 70歳 1期
真和会
小原西 1052
無職

おもな内容

- 定例会で決まった議案 …… 2
- 市長市政方針 …… 3
- 市政一般質問 …… 4～6
- 常任委員会の審査 …… 7
- 議会活動日誌 …… 8
- 編集後記 …… 8



山田 稔 61歳 2期
新風会
牧丘町窪平 234
会社役員



大村 政啓 71歳 1期
ザ・市民
牧丘町倉科 1950
農業



岩崎 友江 62歳 2期
真和会
三富川浦 1121
行政書士事務所補助



古屋 忠城 61歳 1期
新風会
矢坪 1095
農業

定例会で決まった議案

平成21年度一般会計予算148億6,600万円

平成21年第1回定例会は、3月2日に招集され、18日までの17日間の会期で開催されました。

この定例会では、

平成21年度一般会計予算をはじめ、補正予算、条例の改正など市長提出議案37件、議員提出議案1件を慎重に審議しました。

この結果、すべての議案を原案のとおり可決しました。

また、請願については、1件が採択されました。

【議員提出議案】

原案可決

- 山梨案第一号
 - ・ 父子家庭や母子家庭を「ひとり親家庭」として平等な取り扱いとする意見書の提出について

【市長提出議案】

原案可決

- 議案第三号
 - ・ 山梨市職員の勤務時間、休

- ・ 暇等に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第四号
 - ・ 山梨市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第五号
 - ・ 山梨市屋内温水プール設置及び管理条例及び山梨市牧丘B&G海洋センター設置及び管理条例の一部を改正する条例について
- 議案第六号
 - ・ 山梨市父子家庭福祉手当条例の一部を改正する条例について
- 議案第七号
 - ・ 山梨市介護保険条例の一部を改正する条例について
- 議案第八号
 - ・ 山梨市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第九号
 - ・ 山梨市営自転車駐車場設置及び管理条例の一部を改正する条例について
- 議案第十号
 - ・ 平成二十年度山梨市一般会計補正予算（第五号）
- 議案第十一号
 - ・ 平成二十年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算（第三号）
- 議案第十二号
 - ・ 平成二十年度山梨市老人保健特別会計補正予算（第二号）
- 議案第十三号
 - ・ 平成二十年度山梨市後期高齢者医療特別会計補正予算（第一号）
- 議案第十四号
 - ・ 平成二十年度山梨市交通・火災災害共済事業特別会計補正予算（第一号）
- 議案第十五号
 - ・ 平成二十年度山梨市下水道事業特別会計補正予算（第四号）
- 議案第十六号
 - ・ 平成二十年度山梨市浄化槽事業特別会計補正予算（第二号）
- 議案第十七号
 - ・ 平成二十年度山梨市介護保険特別会計補正予算（第三号）
- 議案第十八号
 - ・ 平成二十年度山梨市簡易水道事業特別会計補正予算（第四号）
- 議案第十九号
 - ・ 平成二十年度山梨市活性化事業特別会計補正予算（第三号）
- 議案第二十号
 - ・ 平成二十年度山梨市水道事業会計補正予算（第三号）
- 議案第二十一号
 - ・ 平成二十一年度山梨市一般会計予算
- 議案第二十二号
 - ・ 平成二十一年度山梨市国民健康保険特別会計予算
- 議案第二十三号
 - ・ 平成二十一年度山梨市老人保健特別会計予算
- 議案第二十四号
 - ・ 平成二十一年度山梨市後期高齢者医療特別会計予算
- 議案第二十五号
 - ・ 平成二十一年度山梨市交通・火災災害共済事業特別会計予算
- 議案第二十六号
 - ・ 平成二十一年度山梨市下水道事業特別会計予算
- 議案第二十七号
 - ・ 平成二十一年度山梨市浄化槽事業特別会計予算
- 議案第二十八号
 - ・ 平成二十一年度山梨市介護保険特別会計予算
- 議案第二十九号
 - ・ 平成二十一年度山梨市居宅介護支援特別会計予算
- 議案第三十号
 - ・ 平成二十一年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計予算
- 議案第三十一号
 - ・ 平成二十一年度山梨市簡易水道事業特別会計予算
- 議案第三十二号
 - ・ 平成二十一年度山梨市活性化事業特別会計予算
- 議案第三十三号
 - ・ 平成二十一年度山梨市水道事業会計予算

原案のとおり答申

- 諮問第一号
 - ・ 人権擁護委員候補者の推薦について

請願の審査結果

今定例会には一つの請願が提出され、教育民生常任委員会での審査の後、次のような結果となりました。

- ◆採択となったもの
 - 請願第一号
 - ・ 父子家庭や母子家庭を「ひとり親家庭」として平等な取り扱いとする請願書

市長 市政方針

〈要旨〉

平成21年3月2日、第1回定例会（3月）初日、中村市長より提出議案の概要の説明及び当面する市政の課題や取り組み状況についての説明がありました。（主に新規主要施策について抜粋）

〈本市の平成21年度の予算編成について〉

・ 主要な一般財源である市税収入は、景気後退の状況下で法人市民税と、固定資産税の評価替えに伴う減収の状況であり、地方財政対策の地方交付税は、「生活防衛のための緊急対策」に基づき、前年度より増額が見込まれるが、揮発油税等道路特定財源の一般財源化に伴い譲与税などは減収の見込みである。地方債は事業の選別を行いつつ、今後の財政負担を考慮する中で、当年度で償還する元金返済の範囲内で、見込み得る額を計上することとし、合併特例債の活用も図ったところ

である。なお、一般財源の不足分については、財政調整基金から取り崩しを行い、財源の確保を図るなど、歳入全般について、見込み得る財源を最大限計上する中での編成となった。一方、歳出面については、これまでの行財政改革の取り組みを踏まえつつ、各課に配分した一般財源と各課自らが積算する特定財源により、主体的、自立的に予算編成を行い、限られた財源を真に必要とする事業に優先的、重点的に配分し、最大限の努力と工夫を重ねる中で、多様化する住民ニーズに対応した予算編成を行ったところである。このようにして編成した当初予算であるが、4月に市長・市議会議員の改選を控えるため、骨格的予算として編成した。

これにより、義務的経費を含む通年必要な経常経費及び継続事業経費と国の第2次補正予算に計上された妊婦健康診査の公費負担の拡充、緊急雇用創出事業、ふるさと雇用再生特別交付金事業については、予算計上し、前年度比6.39%減の総額148億6600万円としたところである。

〈みんなで山梨市をよくする協働事業推進の方針について〉

・ 1月16日に、公募委員10人を含む20人の委員による「山梨市協働のルール策定委員会」でまとめた提言書を提出していただき、1月23日から2月20日までパブリックコメント制度を実施し、山梨市における方針を策定したところである。明年度以降、この方針に基づく協働事業を推進していくことになるが、まず、市民の皆さんに内容をご理解いただくことが重要であるので、年度内には概要版を全戸配布する予定である。

〈旧山梨庁舎の活用について〉

・ 昨年の12月議会において、東京に本社を有する情報関連企業が、現状の建物状況を把握する中で、コールセンターの業務を行う事業所として使用することで協議を進めている旨をご説明したが、経済状況等の悪化などにより、コールセンター業務の受注が減少していることなどの原因により、当初の開設計画が若干遅れる見通しとなった。このため、この企業は、当面情報関連システム開発を行う会社を、本年6月頃までに開設する計画であり、今後とも引き続き協議を進めて

いきたいと考えている。

〈妊婦健康診査の拡充について〉

・ 現行5回の公費負担を実施しており、妊婦の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図り、安心して妊娠・出産ができる体制を確保するため、これを9回増やし、出産までに必要な受診回数である14回に拡充しようとする内容である。時限措置ではあるが、妊婦の母体や胎児の健康を確保するために、この制度を有効に活用していきたい。

〈山梨市フルーツパーク株式会社「苗吹川フルーツ公園」指定管理者について〉

・ 4月からの管理運営をスムーズに進めるため、市職員1名を山梨市フルーツパーク株式会社に出向させることとし、公社職員からの引き継ぎを順次行うとともに、明年度の事業計画や業務計画の作成などを行っている。

〈ふるさと雇用再生特別基金事業並びに緊急雇用創出事業について〉

・ 昨年からの経済・雇用危機に対応する組織として、庁内に「山梨市経済雇用危機対策会議」を設置して、現在まで本市の経済雇用危機対策に取り組んでいるところである。本市において

は、緊急雇用創出事業の対象となる「防犯灯設置図・台帳・管理主体作成業務委託」事業他8件、事業費1562万円と、ふるさと雇用再生特別交付金事業として「ブランド開発及び販路拡大事業委託」事業他1件、事業費460万円の総額2022万円の内示を受け、平成21年度当初予算へ計上したところである。

〈岩手小学校への「英語科」設置について〉

・ 小学校の英語活動については、新学習指導要領が昨年告示され、平成23年度より小学校5・6年生で必修化となる。この状況を踏まえ、特別の教育課程を編成することにより、小学校における早期からの組織的・継続的な英語教育で、英語力を高め、国際性豊かな感性と広い視野を持った国際人を育成することを目的に、本年4月から、岩手小学校において、1年生から6年生までの全学年で英語活動を実施するための「英語科」を設置すべく、昨年の11月28日に文部科学省の教育課程特例校制度に申請したところ、本年の2月23日付けで県内では初めて岩手小学校が特例校に指定を受け

市政一般質問

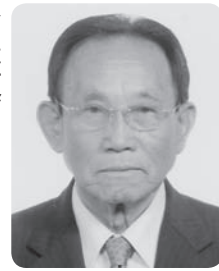
代表・一般

平成 21 年第 1 回定例会の市政一般質問及び質疑は、3 月 12 日、13 日の 2 日間行われ、代表質問を 3 人の議員が、一般質問を 5 人の議員が行い、市政全般について市の考えをいただきました。質問と答弁の要旨はつぎのとおりです。

詳しい内容を知りたい方は、会議録を市民図書館・公民館・情報公開コーナーなどに備えますのでご覧ください。また、会議録は市ホームページにおいても公開しています。

代表質問

真和会 志村 忍



〈質問事項〉

- ・ 新年度予算・本年度決算見込みについて
- ・ 防災対策について
- ・ 重川橋架け替えについて
- ・ 特色ある教育の推進について

この 4 年間の市長の総括について

〈主な質問と答弁〉

問 防災対策について
本市では、山梨厚生病院が地域災害拠点病院となっているが、推進事業はどのようになされているのか。

答弁 市内では、地域災害拠点病院として山梨厚生病院が、地域災害支援病院として加納岩病院と市立牧丘病院がそれぞれ指定を受けている。災害拠点病院の山梨厚生病院では 24 時間救急に対応し、災害発生時に被災地域内の傷病者等の受入れ及び搬出を行える態勢を整え、消防機関と連携して医療救護班の派遣体制をとっている。また、災害支援病院の加納岩総合病院と市立牧丘病院では、災害時に災害拠点病院を人的及び医薬品等の物心両面で支援する体制をとっている。

問

特色ある教育の推進について
今年の元旦の読売新聞に新年度から、岩手小学校に 1 年生から「英語科」の科目が新設されるとの記事が大きく報じられたが、その内容について伺いたい。



教育課程特例校の指定を受けた岩手小学校

答弁

平成 20 年 4 月から、学校教育法施行規則等によらないで、教育課程の編成を可能にする教育特区が文部科学大臣の指定により可能となった。そこで地域の特性を生かし、教育課程の編成を目標として、昨年 11 月 17 日付で文部科学省に申請書を提出、

審査を経て 2 月 23 日付けてこのほど文部科学大臣から教育課程特例校の指定書をいただいた。岩手小学校を申請したのは、3 年前から地域で児童数減の対応策として特色ある学校について要望が出されており、教育委員会としては、学校側と昨年度から検討を重ねた結果、特色ある学校として小学校全学年に英語科の設置に向けて努力することにした。この指定にあたり、日本の未来を築く子どもたちのためにより充実した山梨市の教育活動推進に向けて、懸命に努力していく所存である。

市政会 丸山 正一



〈質問事項〉

- ・ 行財政改革諮問会議の現状と選考基準等について
- ・ 平成 23 年度の経常収支比率等の目標について
- ・ 総務大臣表彰された 4 つの施策と今後の予定について
- ・ 限界集落に対する現状認識と今後の対応について
- ・ 小学校 6 年生までの医療費窓口の無料化について
- ・ 企業誘致の具体的な促進対策について

山梨市の緊急雇用対策事業について
地域交流センターについて
市民アンケート調査について
市の財産管理と有効活用等について
恋人の聖地での定期的な出会いづくりの継続について
メタボ健診の受診率の向上と今後の対応について
学校給食の食材の地産地消の推進等について
旧堀之内小学校の跡地活用の展望について
根津記念館駐車場の入口の対応策について
山梨市温水プールと牧丘 B & G 海洋センターの指定管理者制度導入前後の管理運営費について

〈主な質問と答弁〉

問 限界集落に対する現状認識と今後の対応について
地方は年々過疎化が進み、65 歳以上の住民が半数以上を超え存続が危ぶまれている。本市の限界集落と準限界集落は 16 ケ所あると言われている。本市の限界集落と準限界集落の現状認識と具体的施策の必要性について伺いたい。

答弁 本市では、65 歳以上の人口が 50% を超える行政区を高齡化進行地域、55 歳以上の人口が 50% を超える行政

答弁 工業用地の確保については、工場の適地として活用可能な市有地や、市土地開発公社の活用による用地提供を検討し確保していくこととしている。次に、企業誘致優遇制度の提供や、進出企業の情報収集については、全庁挙げての取り組み体制を整えるとともに、財界人等との関係を密にすることにより、

問 企業誘致の具体的な促進対策について
工業用地の確保や企業誘致優遇制度の情報提供など、企業誘致について具体的に検討されている内容について伺いたい。

政区を準高齢化進行地域と位置づけ呼んでいる。平成20年4月1日現在の人口では、高齢化進行地域が2区、準高齢化進行地域が16区となっている。これらの地域の現状を把握するため、昨年11月に該当する18区を対象にアンケート調査を担当職員が直接聞き取る形で実施したところである。今後はアンケート調査に挙げられた課題を解決するための施策・事業の整理を行い、国・県の施策事業を注視していく中で、各課が横断的な対応をするとともに、創意工夫、また地域との連携を深めていく中で取り組みを進めていく必要があると考えている。

答弁 平成19年度に策定した都市計画マスタープラン
平成19年度に策定した都市計画マスタープラン「の中の駅南地域周辺整備について、その時期や方法などのように考えているのか伺いたい。

問 山梨市都市計画マスタープランからの山梨市駅南地域周辺の整備促進について
山梨市駅前再生について
地域交流センターの活用について
・第1次山梨市総合計画の行政評価システムについて
・春の観光キャンペーンについて
・横溝正史館について
〈主な質問と答弁〉

企業情報の幅広い捕捉、立地相談へのスピードデーター的確な対応を実現し、企業立地を推進していくことや山梨県との連携による立地相談体制づくりを進めることとしている。

中清会 小野鈴枝



問 地域交流センターの活用について
山梨市都市計画マスタープラン「の中の駅南地域周辺整備について、その時期や方法などのように考えているのか伺いたい。

答弁 平成19年度に策定した都市計画マスタープラン「の中の駅南地域周辺整備について、その時期や方法などのように考えているのか伺いたい。

ンにおいて、土地利用の方針、道路、交通、まちづくり方針等により、山梨市駅南地域の整備に合わせ、駅南口の開設、駅舎の橋上化、南北自由通路、山梨市駅南線等整備など、山梨市の玄関口にふさわしい交通拠点としての方針を定めている。山梨市駅前区画整理事業は、工事がほぼ終了し、精算業務などを残すのみとなつてきている。まちづくり交付金事業は、平成17年度から21年度までの事業であり、来年度で事業が終わることとなる。どこの地域のまちづくり整備を次に行うのかは大きな課題である。市内には整備を必要としている地域は駅南以外にも多数あり、タウンミーティングでも取り上げられている。また、国の交付金を導入して事業を進めることになると、5年間の事業期間のため、地域の合意形成が図られているかが見極めの大きなポイントになると考える。このようなことから、駅南地域の整備をいつから行うのかは未定であるが、今後とも地域と行政が協働してまちづくりを考え、マスタープランの方針が実現できるよう努力していきたいと考えている。

一般質問
真和会 仲澤正巳

答弁 根津記念館は、長屋門、主屋、倉庫群、多目的広場、設計委託、土地購入も含め合計して6億4955万1千円、市役所新庁舎は、用地取得費、改修工事費、業務委託費、設計管理経費の合計で24億7529万3千円、地域交流センターは、現在第1期の鉄骨、外壁、屋根・かわら等の外回りの本体工事中であり、工事金額は1億605万円である。



建設が進む地域交流センター

「根津記念館」「市役所新庁舎」「地域交流センター」それぞれの工事の総額について伺いたい。

一般質問
公明党 大竹裕子

答弁 必要水量の増減については各堰組合で管理しているが、時代の流れにより市街地は住宅が密集し、道路は舗装化され、降った雨がストリートに水路へ入り、飲み込みきれない箇所が市内にはあると思われる。それら把握することは当然安全で安心な生活を営む上で必要であるので、21年度に調査を計画し、各地区の役員の皆様や各堰組合の役員の皆様のご協力をいただき対応したいと考えている。

「質問事項」
・財政の運営について
・「市民の山」づくりについて
・裁判員制度について本市の対応は
・晴風園の運営について
・道路行政について
・中小河川の管理について
〈主な質問と答弁〉
問 中小河川の管理について
付近の道路や河川の改修に起因して、浸水している中小河川が市内全体に相当数あると思うが、まず実態を把握してリストアップして欲しい。このための調査を21年度に行うかどうかお答え願いたい。

- ・新地方会計制度に基づいての作業ポイントについて
- ・地方財政健全化法について
- ・市立牧丘病院について
- ・長寿医療制度について
- ・環境センターへの土曜日のごみ持ち込みについて
- ・脳脊髄液減少症について

〈主な質問と答弁〉

問 市立牧丘病院について指定管理者制度が導入され、21年度から23年度までの改革プランを取りまとめたとのことであるが、これまでの建設費を除き、町立牧丘病院時代から今までの一般会計からの繰り入れ総額と山梨市立になってからの繰り入れ額ほどのくらいなのか。また、現在の累積欠損金を示してほしい。

〔答弁〕

一般会計からの医療診療に係る収益的事業に対する繰入金は、昭和54年の病院建設以後、牧丘町時代が7億9500万円余、合併後が4400万円余で、合計すると8億4000万円余となる。また、現在の累積欠損金は、指定管理者に移行した時点の2億4300万円余となっている。この累積決損金の解消については、指定管理者制度を導入後は、収益的事業を行っていないため、一般会計から繰り入れをしなければ解消することができない。今回作成した改革プランにお

いて、病院の改修工事などのために借り入れた起債の償還金が、平成23年度から大幅に減少するため、市の財政状況を考慮しながら、一般会計からの繰り入れを行い、解消していく計画となっている。

日本共産党

吉田 昭男

〈質問事項〉

- ・消防団活動中の災害補償等について
- ・火災警報器設置への助成制度について
- ・山梨市で安心して出産できる条件作りについて
- ・大型店出店規制条例の制定を
- ・市営住宅の確保策について
- ・すべての児童生徒が安心して教育を受けられる権利の保障を

〈主な質問と答弁〉

問 火災警報器設置への助成制度について

市長は再選された場合には、75歳以上の高齢者世帯を対象とした設置を行うことを明らかにしたが、極めて限定的で事業効果も小さいと思われる。せめて65歳以上の高齢者世帯まで対象を拡大することを求めるがどうか。

〔答弁〕

現在検討中であるが、第1段階として、75歳

以上の高齢者世帯約6000世帯に対し、火災警報器1基を無償で設置する考えである。設置の方法は、消防署、消防団、自主防災組織、民生委員さん等の協力をいただく中で、防火査察や防火指導を行いながら、協働の事業として火災警報器を設置しようとするものである。火災警報器1基が約5000円するので第1段階での事業費は、概ね300万円くらいと見込んでいる。

市政会

雨宮 巧

〈質問事項〉

- ・山梨市環境センター使用期間の延長について
- ・岩手小学校に英語科設置について

〈主な質問と答弁〉

問 山梨市環境センター使用期間の延長について

12月定例会の答弁では、「南区、北区、江曾原区に対して延長していただく承諾を文書にてお願いしたところであり、説明会も開催して、良い感触を得ている」との答弁だったが、その後の経過はどのようなになっているのか。

〔答弁〕

新施設の稼働は、平成27年4月1日を予定しており、甲府・峡東地域ごみ処理施設事務組合により鋭意

事業を進めているところである。山梨市環境センターは地元区との協定により、使用期限は平成24年12月30日と決められている。このため、使用期間の延長を一昨年9月南区、北区、江曾原区に対し、新施設が稼働するまでの間延長の承諾をしていただきたく文書にてお願いをしたところである。区民の皆さんにはご理解をいただくための説明会を開催したところであるが、現在は区内での調整中であるということと、結論はいたっていないが、市といたしましても調整中の内容の理解もしているの、なお一層区との話し合いを進めていきたいと考えている。

明日の山梨市を考える会

星野 洋

〈質問事項〉

- ・旧果樹試験場について
- ・フィールドミュージアム構想等について
- ・総務費総務管理費中の庁舎南棟整備計画事業費について
- ・ふるさと雇用再生特別基金事業について

〈主な質問と答弁〉

問 総務費総務管理費中の庁舎南棟整備計画事業費について



今後の活用方針が検討されている庁舎南棟

〔答弁〕

南棟の活用は懇話会など市民の皆さんのご意見を伺いして整備を図り、庁舎、グラウンド、体育館を含め仮称でありますけれども山梨市シティセンターと定義づけていきたいと考えている。このため、新年度予算に検討する経費として65万1千円の予算を計上した。この経費は、整備の考え方や活用方法などについて、市民、市民懇話会、市議会などに判断をいただくための検討資料や作成や、調査費用である。今後市の財政的なことを考慮する中で、南棟の活用方針を慎重に進めていきたいと考えている。

常任委員会の審査

今定例会の各常任委員会は、3月10日・16日に開催され、付託された議案について慎重に審査が行われました。

各常任委員会における質疑の要旨(抜粋)はつぎのとおりです。

総務

○議案第10号について

問 過疎対策事業債の減額が1290万円あるが、その内訳は。

答 畑総事業120万円、市道5号線改良事業400万円、三富すももだいらスポーツ広場770万円をそれぞれ減額するものであり、入札差金などで精査した結果である。

○議案第21号について

問 市営バス路線運行費のうち、生活路線バス維持費補助金100万円は何か。

答 甲州市勝沼から旧国道20号線を山梨市・笛吹市を通り甲府駅までの山交バスが運営する路線で赤字路線であるが、山梨市民の利用者もあるため、路線維持のための補助金を関係市で支出するものである。

問 固定資産税の歳入見込みが、新年度は今年度より、6200万円余り減額となっているがその理由は何か。

答 固定資産税のもととなる土地の評価額は毎年見直

られる。利用者が増加するようになり、パンフレット等によるPR活動も行っているが、今後においても積極的にPRをしていきたい。

し、評価額に対する前年度課税標準額の割合の低い土地は税負担を引き上げる仕組みにより微増する見込みであるが、家屋については、平成21年度が3年に一度の評価替えの年度となり、新築による家屋分の増加はあるが、減価償却により全体の評価額が減少したためと考えられる。

る。利用者が増加するようになり、パンフレット等によるPR活動も行っているが、今後においても積極的にPRをしていきたい。



議案を審査する建設経済常任委員会

○議案第21号について

問 落合正徳寺線・小原東屋敷線・野背坂線の進捗状況はどうか。

答 落合正徳寺線は1工区が平成21年度末に完成予定である。小原東屋敷線は平成21年度から本格的な改良工事が始まる。野背坂線は調査設計を終了させ、用地取得を行い、可能な区間から順次工事を開始したいと考えている。

建設経済

○議案第19号について

問 花かけの湯および鼓川温泉使用料の減額理由は。全体的な利用者は増加しているが、市外の利用者が減少している。これは民間温泉施設へ客足が向いていることが原因の一つとして考え

られる。利用者が増加するようになり、パンフレット等によるPR活動も行っているが、今後においても積極的にPRをしていきたい。

証実験を行うことになっていく。また、農協でも、営農サポートセンターを設立し、耕作放棄地減少に向けて、平成21年度から対策が始まる。農業担い手対策費については、新規就農者や農業後継者の運転資金として融資を行うものであり、今後、耕作放棄地対策と併せて有効に活用していきたい。

要望事項

平成21年度の地域交流センター関係の工事費等に、1億7800万円余が計上されているが、厳しい財政状況を考慮し、精査する中で執行されたい。

教育民生

○議案第10号について

問 子育て用品支給事業経費の減額について原因は。

答 1人あたり1万円の支給をしているが、利用者の使いやすさを考慮して、有効期間を1年間とし、1枚千円を10枚綴りにして配布している。各家庭が必要に応じて少しずつ利用しているようなので、結果的に支出額が減ったことにより減額となったが、出生数の予測と実際の配布数に差があるわけではない。

○議案第21号について

問 小学校の給食について、新たに2校加えて計6校で調理業務を民間委託にする

とあるが、民間委託に関して保護者の反応はいかがか。

答 食の安全面が注目されていることから、おおむね好意的に受け取られている。衛生管理・安全管理の研修を積んだ職員が配置され、調理業務を担当する職員も3名から4名に増員される。また、現在市で雇用している臨時職員を、委託先業者が職員として採用する予定がある。

問 県内でも先進的に自然エネルギーの活用を行い、二酸化炭素の削減を進めていると思うが、二酸化炭素の排出権買い取り制度を活用する予定はあるか。

答 バイオディーゼルプラントの設置や地域交流センターのペレットボイラー導入などで二酸化炭素が削減できることから、排出権買い取り制度については、導入を目指して国に売り手側として登録するための準備を進めている。

る。利用者が増加するようになり、パンフレット等によるPR活動も行っているが、今後においても積極的にPRをしていきたい。



議案を審査する教育民生常任委員会

議会活動日誌

- 3月**
 - 平成21年第1回山梨市議会定例会 (2日~18日)
 - 市内中学校卒業式(11日)
 - 議会運営委員会(18日)
 - 議員全員協議会(18日)
 - 市内小学校卒業式(19日・24日)
 - 山梨市誕生4周年記念式(23日)
 - 旧山梨市役所庁舎の使用に係る覚書締結式(26日)
- 4月**
 - 市内小学校入学式(6日)
 - 市内中学校入学式(7日)
 - 関東市議会議長会監事会・正副会長会議・支部長会議(9日)
 - 第241回山梨県市議会議長会定期総会 (16日)
 - 平成21年度市町村長及び市町村議会議長会議(17日)
 - 新過疎法の制定を求める山梨県総決起大会(22日)
 - 関東市議会議長会第2回理事会及び第75回定期総会(23日)
 - 山梨市戦没者合同慰霊祭(24日)
- 5月**
 - 市幹部職員との対面式(1日)
 - 議員全員協議会(1日)
 - 議員勉強会(8日)
 - 会派代表者会議及び議員全員協議会 (13日)
 - 平成21年第2回山梨市議会臨時会 (14日~15日)



3月23日、市役所において、山梨市誕生4周年記念式が行われ、議長をはじめ議員が出席しました。



4月23日、栃木県宇都宮市において、第75回関東市議会議長会定期総会が開催され、議長が出席しました。



5月1日、市役所において、市幹部職員との対面式が行われ、新議員20名の任期がスタートしました。

選挙後初の議会が開催される

4月12日に執行された山梨市議会議員一般選挙後初の議会となる第2回臨時会が5月14日から15日までの2日間の会期で開催されました。

14日には正副議長の選挙をはじめ、常任委員会委員の選任や各組合議会議員の選挙が行われました。

なお、新しい議会構成や臨時会での審議結果については、次号にて詳しくお知らせします。

編集後記

季節の移ろいは、初夏の訪れを感じさせる今日この頃、ここに議会だより第17号をお届けいたします。

平成21年第1回定例会での審議は、一般会計予算及び特別会計予算などについてであります。4月に市長・市議会議員選挙が行われましたので、市長からの提案は骨格予算であり、6月定例議会に内容が示される予定であります。比ベ6・39%減であります。合併後4年が経過し、今年はいよいよ市の力が問われる年であります。



新しい議会構成が決定された第2回臨時会

今後も市民の皆様からのご意見やご感想をお待ちしております。

今回号をもちまして、私達編集委員の任期も終了いたしました。市民の皆様にはお読みいただきまして有難うございました。

次号からは、新たに選任された委員で編集した議会だよりをお届けいたします。

議会だより編集委員会

- 委員長 向山 輝
- 副委員長 志村 忍
- 委員 野澤 重幹
- 岩崎 友江
- 大竹 裕子
- 秋山 榮治